

# 留 学 報 告 書

(受入れ交換留学生)

記入日：2015年8月26日

出身国	タイ
出身大学・学部 (和文及び英語)	(和) シナカリンウイロート大学 (英) Srinakarinwirot University
明治大学での留学期間	2014年9月～2015年7月

日本に留学しようと思った理由	高校二年の時日本の静岡県に一年間留学してきたのをきっかけに日本語や日本の文化に興味を持ち始めました。私にとって第3外国語はとても役立つだと思ってるのでタイに戻ってから日本語を勉強し続けていました。大学2年生の時に短期交換留学プログラム人達と話す機会があって、その時明治大学のことについて教えてくれた。例えば…いろいろな学部がいっぱいあるのでいろいろなことを話していろいろなことを学ぶことができました。その時から私も明治大学に興味を持ち始めました。
明治大学情報コミュニケーション学部を選んだ理由	働きたい仕事は広告代理店です。広告を作る人とお客さんをつながる人なのでコミュニケーションは大切なことだと思っていたが自分が専科したい学科がタイの大学ではあまりメジャーではないものですので明治の情報コミュニケーション学部留学することで成長できると思っていました。
情報コミュニケーション学部・学生の雰囲気	クラスの最初は上手に自己表現する方法を知らなかったのでただ笑顔だけしていたが反応してくれませんでした。そのせいで日本人は外国人に冷たい人が多いと感じた。だが時間たつにつれ、恥ずかしさが消えて、どんどん話してかけた人と仲良くなってきました。
宿舎の雰囲気	<input type="checkbox"/> 和泉 IH <input type="checkbox"/> 狛江 IH <input checked="" type="checkbox"/> その他(ホームステイ) ホームステイでは 週末はホストファミリー仕事が休みなので、家族皆で揃って小旅行に行く事が多かったです。観光地や親戚の家、山歩きに行ったり、冬にはスキーに行ったりと数え切れないほどの時間をホストファミリーと共に過ごしました。私の留学生活が充実していた理由は、このホストファミリーの存在のおかげであったと言っても過言ではありません。
交友関係	週末になると、日本人の友達と海や湖にバーベキューをしに行ったり、たまにホームパーティをしたり、夏だと花火大会を連れてくれたり、冬だとスキーとか温泉を経験させてくれました。みんなが車を運転するので、遠出もできるのが楽しかったです。そういう点でも、タイの大学生に比べると大人っぽいように感じました。また、最高のホストファミリーにも出会えた。1年間の間に全くホームシックにならなかったことがありませんでした。それは周りにサポートをしてくれる人や自分を理解してくれる人が多かったりしたからではないかと今は思っています。

学習内容・勉強について	最初は授業についていけるかどうか、言葉が通じないかもという不安な気持ちがあったが、実際に行ってみて、最初は確かに「ん？これって日本語？」と思いました。タイ人が話す日本語とは全然違って聴こえました。しかし1ヶ月2ヶ月ほどすれば完全に慣れてきました。それに先生がゆっくり気味で話してくれるので、スイスイ頭に入ってきました。結局日常生活においては困ることほぼゼロです。
課題・試験について	タイと比べるなら日本の方が試験が行っていると思います。2週間1回試験があるのでのんびりできなく、毎日学校から家に帰って自由時間の時に復習しなければならなりませんでした。
大学外の活動について	ホストファミリーの弟は埼玉県のサッカー代表なのでたまにスタッフのボランティアに参加しました。
ある平日のスケジュール	7時：起、9-12時：授業、13-17時：自由時間、17-18時：ホストマザーと食事準備 19-20時：ホストファミリーと食事、団欒、20-23時予習、復習 0時：寝る
ある休日のスケジュール	土曜日 11-15時バイト
情報コミュニケーション学部で得たことや留学の感想	この留学で、日本のすべてのスキルが伸びたと感じています。ニュースやネットの動画も、かなり理解できるようになりました。また、話す前に頭で考えるのが癖でしたが、その考える時間がどんどん短くなるのが実感できました。そして、たくさんの体験や出会いを通じて、日本語を間違うことを怖がらず、人前でも自分の意見を述べられるようになりました。やっと、広い世界への第一歩を踏み出せたと感じています。この留学経験のおかげで帰国後、私は日本語を活かせる仕事を希望しています。またタイで卒業するなら、一旦日本の企業に就職し、できれば大学院で再来日したいと思っています。

私の時間割

春学期	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
1限		日本語4（総合）		日本語4（総合）	日本語4（総合）	
2限		日本語4（読解）		日本語4（口頭表現）	日本語4（文章表現）	
3限		身体コミュニケーションB				
4限						
5限				問題分析ゼミナールI		
6限						

